

令和7年度
千葉大学大学院教育学研究科
一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻
教育発達支援系
特別支援問題群

選 択 科 目	
共通問題	1 ページ～2 ページ
選択問題	3 ページ

【 注 意 事 項 】

1. 「解答始め」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は、表紙を除いて3ページです。選択科目が印刷されています。
3. 試験時間は、10:00～12:00です。
4. 解答用紙は4枚です。すべての解答用紙の所定欄に受験番号を必ず記入すること。
記入漏れの解答用紙は採点できないことがあります。
5. 共通問題は、受験生すべてが解答すること。
6. 選択問題は、選択問題に示された(1)から(8)の8問のうち4問を選び、
解答すること。解答用紙所定の欄に、解答した問の番号を記入すること。記入漏れ
の解答用紙は採点できない場合があります。
7. 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
8. 問題冊子は、持ち帰ることができます。

学校教育学専攻 教育発達支援系 特別支援問題群

選択科目 共通問題

問題1 次の問いに答えなさい。(100点)

地域の小学校や中学校において、障害のある子どもの教育に直接携わる学級担任が孤立しないための取り組みについて、複数述べるとともに、それらの課題について論じなさい。

学校教育学専攻 教育発達支援系 特別支援問題群

選択科目 共通問題

問題2 次の英文を和訳しなさい。(60点)

著作権の観点から、公表していません

出典 : Goegan, L. D., Chazan, D. J., Olowolagba, A. M. & Daniels, L. M. (2024) The experiences of three students with learning disabilities as they transition from high school to postsecondary education. *International Journal of Special Education*, 39(1), 60-72.

学校教育学専攻 教育発達支援系 特別支援問題群

選択科目 選択問題

問題1 次の用語群から4問を選択して意味を説明しなさい。なお、選択した語句の番号を、各解答欄内左上部の（ ）に必ず記入すること。解答の順序は問わない。
(40点)

- (1) ワーキングメモリ
- (2) 田中ビネー式知能検査
- (3) ピアジェの感覚運動期
- (4) かん黙症
- (5) キャリア教育
- (6) 訪問教育
- (7) 遊びの指導
- (8) アクティブ・ラーニング

教育発達支援系特別支援問題群

選択科目
選択問題

受験番号	E1M -
------	-------

選択問題 合計得点	
--------------	--

問題 1

得 点	
-----	--

()

()

教育発達支援系特別支援問題群

選択科目
選択問題

受験番号	E1M -
------	-------

問題 1

得 点	
-----	--

()

()
